

報道関係各位

けいはんな学研都市のデジタルツイン構築に ダッソー・システムズの **3DEXPERIENCE** プラットフォームが活用される

- 国土交通省スマートシティモデル事業における活用
- 都市計画の統合型プラットフォームでスマートシティに関わる様々な施策や事業を横断的に可視化し、複数計画の最適実行を支援

[ダッソー・システムズ株式会社](#) (東京都品川区) は、関西文化学術研究都市 (以下、けいはんな学研都市) における「スマートけいはんなプロジェクト」での先進的技術やデータを活用したスマートシティの実証調査に参加したことを発表しました。けいはんな学研都市の 3D 仮想都市モデルを作ることで、スマートシティに関わる様々な施策や事業を横断的に可視化、分析、協業、そして意思決定を進めることが可能になります。国土交通省スマートシティモデル事業としては、ダッソー・システムズが参加した国内での初の有力事例となります。

ダッソー・システムズの都市計画向けインダストリー・ソリューション・エクスペリエンス^{注1}である [インクルーシブ・アーバン・フューチャー](#) は、都市計画に関わる情報を 3DEXPERIENCE プラットフォーム上に集約し、全ての関係者間にまたがる協業や複数のプロジェクトの円滑な遂行をサポートできるプラットフォームとして、海外での実績があります。本プロジェクトにおいては、SDGs を踏まえた持続可能な都市づくり、高齢者等交通弱者の災害時を含めた移動手段の確保、スマートで安心・安全、快適な生活が営める環境の実現、分野横断的で効率的な施策による行政コストの軽減などの課題解決を支援するなどのけいはんな学研都市の地域課題の解決を支援します。

西日本電信電話株式会社 (NTT 西日本) が実施した「ラストワンマイルモビリティ」、関西電力株式会社および関西電力送配電株式会社が発した「電柱吊り宅配ボックス」および株式会社オーシャンブルースmartが実施した「GPS 搭載シェアサイクル PiPPA (ピッパ)」の乗降場所や設置場所、利用状況などを、[インクルーシブ・アーバン・フューチャー](#) を使って、仮想都市モデル上に表示しました。今後はプロジェクト結果を踏まえたサービスの普及と利便性の向上、運用の効率化などへの活用が期待されています。

3DEXPERIENCE プラットフォームを活用すると、関係者が仮想検証・体験が可能な一つの 3D バーチャルツインを共有できるため、協業や有効な意思決定が促され、相互に関係しあう複数のプロジェクトを遂行することも容易になります。たとえば都市の課題解決に本プラットフォームを活用すると、住民の生活向上に関わるような戦略の策定や、戦略に基づく各種施策の実行が円滑に進められるようになります。ダッソー・システムズは今後、都市の課題解決に取り組む全国のスマートシティ、スーパーシティプロジェクトへの展開を目指しています。

京都府商工労働観光部文化学術研究都市推進課長の後藤幸宏氏は次のように述べています。「京都府がけいはんな学研都市において取り組んでいる『スマートけいはんなプロジェクト』において、ダッソー・システムズ株式会社のデジタルツイン構築により、様々な施策や事業を単一システムで横断的に可視化・分析できることに期待しています」

ダッソー・システムズ株式会社 代表取締役社長 フィリップ・ゴドブは次のように述べています。

「海外で実績がある3DEXPERIENCEプラットフォームとインダストリー・ソリューション・エクスペリエンスの [インクルーシブ・アーバン・フューチャー](#)が、この度、国内の有効な実証実験で活用されたことを嬉しく思います。統合されたプラットフォーム上において、シナリオの検証を通じた関係者間の協業と優れた意思決定を支援することにより、より多くの国内プロジェクトをサポートしていければと思います」

注 1：インダストリー・ソリューション・エクスペリエンス：業界特有の課題を解決するために、ダッソー・システムズが業界別に展開しているソリューション群

詳しくはこちら：

ダッソー・システムズの建設・都市・地域開発向けソリューション

<https://ifwe.3ds.com/ja/construction-cities-territories>

ダッソー・システムズの 3DEXPERIENCE プラットフォーム、3D 設計ソフトウェア、3D デジタル・モックアップ、そしてプロダクト・ライフサイクル・マネジメント (PLM) ソリューション

<https://www.3ds.com/ja>

ダッソー・システムズとつながるソーシャル・アカウント

[Twitter](#) [Facebook](#) [LinkedIn](#) [YouTube](#)

(以上)

ダッソー・システムズについて

ダッソー・システムズは3DEXPERIENCEカンパニーとして、人々の進歩を促す役割を担います。当社は持続可能なイノベーションの実現に向けて、企業や人々が利用する3Dのバーチャル コラボレーション環境を提供しています。当社のお客様は、3DEXPERIENCEプラットフォームとアプリケーションを使って現実世界のバーチャル ツイン エ

クスペリエンスを生み出し、さらなるイノベーション、学び、生産活動を追求しています。ダッソー・システムズ・グループは140カ国以上、あらゆる規模、業種の29万社以上のお客様に価値を提供します。より詳細な情報は、www.3ds.com（英語）、www.3ds.com/ja（日本語）をご参照ください。

3DEXPERIENCE、Compassアイコン、3DSロゴ、CATIA、BIOVIA、GEOVIA、SOLIDWORKS、3DVIA、ENOVIA、EXALEAD、NETVIBES、MEDIDATA、CENTRIC PLM、3DEXCITE、SIMULIA、DELMIA およびIFWEは、アメリカ合衆国、またはその他の国における、ダッソー・システムズ (ヴェルサイユ商業登記所に登記番号B 322 306 440 で登録された、フランスにおける欧州会社) またはその子会社の登録商標または商標です。